

様式第七号（下水道法施行規則第九条関係）

特定施設使用届出書

年 月 日

公共下水道管理者（流域下水道管理者）

申請者

住 所

電話番号

氏名又は名称及び

法人にあつては

その代表者の氏名

{ 下水道法第12条の3第2項（下水道法第25条の10において準用する同法第12条の3第2項）
下水道法第12条の3第3項（下水道法第25条の10において準用する同法第12条の3第3項） } の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類		※施設番号	
△特定施設の構造		※審査結果	
△特定施設の使用の方法		※備考	
△汚水の処理の方法			
△下水の量及び水質			
△用水及び排水の系統			

- 備考 1 △の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特 定 施 設 の 構 造

工場又は事業場における施設番号			
特定施設番号及び名称			
型 式			
構 造	材 質		
	形 状		
	主要寸法		
能 力			
主要機械又は主要装置の配置			
着 手 予 定		年 月 日	
完 成 予 定		年 月 日	
使用開始予定		年 月 日	
その他参考事項			

備考 構造、主要寸法及び主要機械又は主要装置の配置の欄の記載については、詳細な図面を利用して、その概要を明記すること。

特 定 施 設 の 使 用 の 方 法

工場又は事業場における施設番号			
特定施設番号及び名称			
設 置 場 所			
操 業 系 統			
1 日 の 使 用 時 間			
使用の季節的 変動の概要			
原 材 料	種 類		
	使用 方 法		
	1 日 当 たり の 使 用 量		
廃液の分離方法			
使用時の汚水量及び水質			
参 考 事 項			

備考 使用時の汚水量及び水質の欄の記載については、別図によることとし、
操業系統の図面と兼ねて記入してもよい。

汚 水 等 の 処 理 の 方 法

処 理 施 設 名			
汚水の処理施設の設置場所			
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
着 工 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
完 成 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
汚水の処理施設の種類、型式			
汚水処理施設 の構造等	主 要 寸 法		
	能 力		
	処 理 方 式		
汚 水 等 の 処 理 系 統			
汚水等の集水及び導水方法			
汚水処理施設の使用時間及びその季節的変動の概要			
汚水等の処理に要する消耗資材の1日当たりの用途別使用量			
処理前後の水量及び水質			
残渣の量及びその処理方法			
排除場所			
その他の記載事項			

- 備考 1 汚水等の集水及び導入方法の欄の記載については、別図によることとし、特定施設から汚水処理施設に至る導水路ならびに工場内の排水経路を明らかにすること。
- 2 処理前後の水量及び水質の欄の記載については、別図によることとし、汚水等の集水及び導水方法の欄の図面に記入してもよい。
- 3 汚水処理施設の設置場所及び処理水の排除場所については、別図上でもその位置を示すこと。

別紙 4

下水の量及び水質

排水口		処理前		処理後				備考
排水量 (m ³ /日)	項目	平均	最大	平均	最大	平均	最大	
			温度					
	アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量							
	水素イオン濃度							
	生物化学的酸素要求量							
	浮遊物質量							
ノルマルヘキサン抽出物含有量	鉱油類							
	動植物油脂類							
	窒素含有量							
	りん含有量							
	よう素消費量							
	カルシウム及びその化合物							
	シアン化合物							
	有機りん化合物							
	鉛及びその化合物							
	六価クロム化合物							
	ひ素及びその化合物							
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物							
	アルキル水銀化合物							
	ポリ塩化ビフェニル							
	トリクロロエチレン							
	テトラクロロエチレン							
	ジクロロメタン							
	四塩化炭素							
	1,2-ジクロロメタン							
	1,1-ジクロロエチレン							
	シス-1,2-ジクロロエチレン							
	1,1,1-トリクロロエタン							
	1,1,2-トリクロロエタン							
	1,3-ジクロロプロペン							
	チウラム							
	シマジン							
	チオベンカルブ							
	ベンゼン							
	セレン及びその化合物							
	ホウ素及びその化合物							
	ふっ素及びその化合物							
	タオキシソル類							
	フェノール類							
	銅及びその化合物							
	亜塩及びその化合物							
	鉄及びその化合物（溶解性）							
	マンガン及びその化合物（溶解性）							
	クロム及びその化合物							
	タオキシソル類							
	摘要							

備考 水質は、使用材料、使用量、設備工程等から判断し、排出する可能性のある物質について記入すること。

用 水 及 び 排 水 の 系 統

<p>用水及び排水の系 統</p>			
<p>用途別用水使用量</p>	<p>用途</p>	<p>使用水</p>	<p>用水使用量 (m³/日)</p>